



菅波茂代表は一九七九年のカンボジア難民の際、救援に駆け付けたが何もできなかったことからAMDAを創設した。理想と現実。十二年間の歩みと、将来への夢を代表に聞いた。

「なぜ南アに共同事務所を開いたのか」「アフリカでは貧困対策、つまり経済対策が一番大切。今アフリカで経済が向上する可能性が最も高いのが南ア。南アは南部アフリ

◀「顔の見える国際貢献を充実させたい」と話す菅波代表

(AMDA活動表)

- 84年 8月 AMDA設立
91年 4月 AMDA国際医療情報センター(東京)設立
92年 3月 イラン・クルド難民救援
ピナツポ火山噴火被災民支援
バングラデシュ・ミャンマー難民救援
エチオピア・チグレイ州難民救援
7月 カンボジア本国帰還難民救援
93年 1月 ソマリア難民救援
12月 AMDA国際医療情報センター関西設立
94年 2月 スマトラ島南部地震救援
4月 東京オフィス開設
5月 ルワンダ難民救援
6月 日本緊急救援NGOグループとして旧ユーゴスラビア援助
10月 94おかやま国際貢献NGOサミット開催、INNEED設立
12月 ケニア・ナイロビ地域オフィス開設
95年 1月 阪神大震災緊急救援
5月 サハリン大震災救援
6月 国連NGO(カテゴリーII)に認定
9月 菅波代表が第二回国連プロトス・ガリ賞受賞
朝鮮民主主義人民共和国緊急救援
APRO発足
10月 アジア多国籍医師団設立
12月 ボスニア難民被災民救援
96年 1月 中国雲南省大地震緊急救援
2月 レバノン被災民救援
4月 バングラデシュサイクロン救援
5月 アフリカ多国籍医師団設立
11月 南ア・プレトリア地域事務所開設

菅波茂代表に聞く

健康の敵 貧困こそ

「日本人が人道援助をするわかりやすい理由は憲法が平和を志向していること」

「日本人が人道援助をするわかりやすい理由は憲法が平和を志向していること」

「目指しているのは欧米のNGOのように自己完結型ではなく、必要に応じて協力するネットワーク型のNGO」

AMDA国際大学

「世界が必要とする岡山」のシンボルとして「世界の人材が集まる国際貢献大学にしたい」と、県に協力を求めており「整備する」という石井知事の公約に期待を寄せている。

社会開発 14年目の挑戦